

セーリング競技の西田カピーリア桜良さんがパリ五輪日本代表選手に内定

4月20日～27日、フランス・イエール沖でセーリングのパリ五輪出場枠を懸けたラストチャンスレガッタが開催され、国別4位までが出場枠獲得の混合ナクラ17級において、西田カピーリア桜良さん(総合情報学部4年次生)・飯東潮吹さんペアが総合5位・国別4位となり、初の代表切符を手にした。5月25日には、千里山キャンパスで前田学長、芝井理事長らに代表内定を報告。「入賞を目標に頑張ります」と述べ、激励を受けていた。



(左から)前田学長、西田カピーリア桜良さん、芝井理事長



五輪に内定した西田カピーリア桜良さん・飯東潮吹さんペア▶

- 第21回U20アジア陸上競技選手権大会 男子棒高跳で吉田陸哉さんが銀メダル
- 第32回金栗記念選抜陸上中長距離大会 男子800mで高梨有仁さんが初優勝



吉田陸哉さん (本人提供)

4月24日～27日、UAE・ドバイにて第21回U20アジア陸上競技選手権大会が開催され、男子棒高跳で陸上競技部の吉田陸哉さん(文学部2年次生)が自己ベストを5cm更新する5m25を叩き出し、銀メダルを獲得した。

また、4月13日、熊本県・えがお健康スタジアムにて日本グランプリシリーズ第32回金栗記念選抜陸上中長距離大会が行われ、同じく陸上競技部の高梨有仁さん(経済学部4年次生)が男子800mで1分48秒96をマーク。見事優勝に輝いた。



▲高梨有仁さん

サッカー部の吉村瑠晟さんがジュビロ磐田に入団内定



写真提供: 関大スポーツ編集局

2026年シーズンより、サッカー部の吉村瑠晟さん(経済学部3年次生)がJリーグ・ジュビロ磐田に選手として加入することが決定した。吉村さんのポジションはDF。左サイドバックとして、守備では強靱なフィジカルと高さのあるヘディング能力、球際の強さで相手を抑え、攻撃ではスピードを生かした駆け上がりで得点のチャンスを作り、攻守にわたってチームに貢献してきた。

第50回関西大学飛鳥史学文学講座を開講



4月14日から2025年3月2日にかけて、明日香村中央公民館にて「2024年度 飛鳥史学文学講座—やまと・あすか・まほろば塾—」(全14回)を開講している。

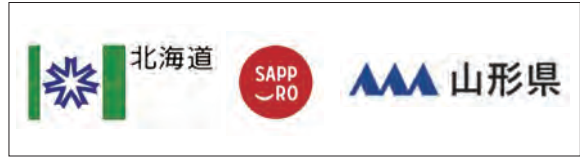
今年で50年目となった本講座は、極彩色壁画で有名な高松塚古墳の発見をきっかけに1975年に開講。これまでに延べ約11万人が受講し、根強い人気が続いている。

4月14日の開講式では、開講50周年を記念する短編映画「飛鳥とともに～BEYOND 50YEARS」を上映。本学飛鳥文化研究所・植田記念館名誉館長で本学名誉教授の米田文孝氏が講演し、約200人の参加者が熱心に耳を傾けた。



短編映画「飛鳥とともに～BEYOND 50YEARS」上映▶

北海道および札幌市、山形県と就職支援協定を締結



関西大学は4月22日、北海道ならびに札幌市の三者間で、道内および札幌圏域の次世代を担う人材の育成において、相互に連携・協力することを目的とした協定を締結。続く5月22日、山形県と東北地方の創生を意識した連携の更なる充実を図り、同地域からの受験生を拡大するとともに、地元のリーダーとなる人材育成を目的とした協定を締結した。



▲山形県庁で協定書を交わした前田裕学長(左)と吉村美栄子山形県知事

これにより、本学と自治体との就職支援協定は23件に。今後も地方自治体と密な連携を取りながら、学生の就職活動支援を通じて、連携地域への就職促進を図る。

